

ウォーターポジティブに向けた取組 —ネイチャーSBTsの活用— (イントロダクション)

CDP Worldwide-Japan 角田恵里

2025年2月17日

内容

ネイチャーSBTsのマイルストーン

ネイチャーSBTsの認定

ネイチャーSBTs 企業マニュアル

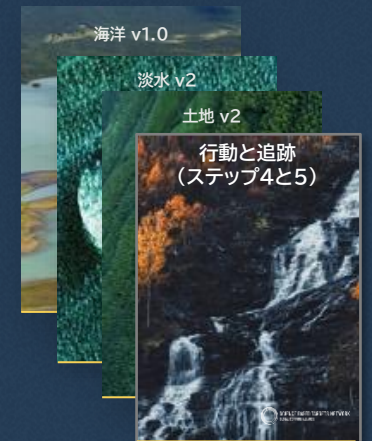
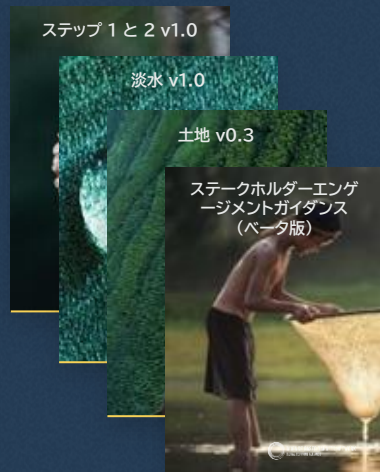
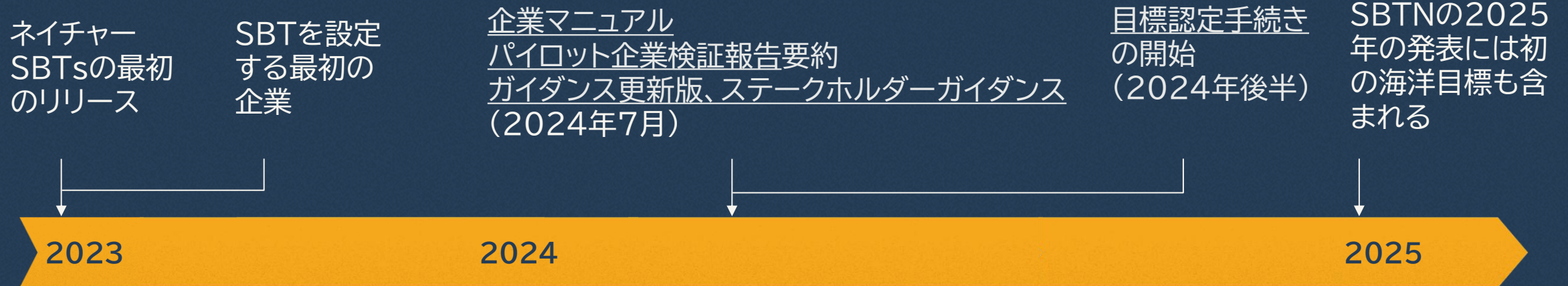
ネイチャーSBTsの概要

TNFDとネイチャーSBTs

ネイチャーSBTsのステップ



ネイチャーSBTsマイルストーン



ネイチャーSBTsの認定

- パイロット企業17社、2024年より認定プロセスに入った
- その結果、CBD COP16にて、以下のグローバル三社がネイチャーSBTs認定を取得したことを発表
 - Kering（仏／土地と淡水目標）
 - GSK（英／淡水目標のみ）
 - Holcim（瑞西／淡水目標のみ）
- 詳しくは、ネイチャーSBTs認定パイロットサマリーレポートを参照
- パイロット企業のうち、半分以上は、いくつかの目標で認定を受ける予定、残りの企業は、2025年1月までに認定を受けるか、2024年7月発行の改定ガイドラインに基づき再申請が行われる予定
- ネイチャーSBTs認定企業リスト(Target Tracker)

世界では160社以上が
認定に向けて着手



SCIENCE BASED TARGETS NETWORK
GLOBAL COMMONS ALLIANCE

SBTN Validation Pilot Summary Report

September 2024



ネイチャーSBTs 企業マニュアル

- Corporate Manual for setting science-based targets for nature (2024年7月発行)の日本語版(仮訳) **本日(2/17)リリース**



< 日本語での参考ウェビナー・資料 >

【基礎編】

- ・ 自然分野の情報開示と目標設定ウェビナー(一般公開) (2024年7月) 詳細は[こちら](#)
- ・ 当日資料: [CDP 質問書と自然分野の取組の最新動向／ネイチャーSBTs ガイダンスの概要](#)／[環境省からのご案内](#)
- ・ 当日録画: [こちら](#) 質疑応答: [こちら](#)

【応用編】

- ・ ネイチャーSBTs目標設定ウェビナー(一般公開) (2024年12月) 詳細は[こちら](#)
- ・ 当日資料: [SBTネットワークからの最新情\(CDP Worldwide-Japan\)](#)／[ネイチャーSBTsガイダンス改定箇所解説\(八千代エンジニアリング株式会社\)](#)／[ネイチャーSBT事例紹介\(WWFフランス\)](#)
- ・ 全体録画: [オリジナル言語](#)／[日本語訳付](#)



ネイチャーSBTsの概要

(=Science Based Targets for Nature)

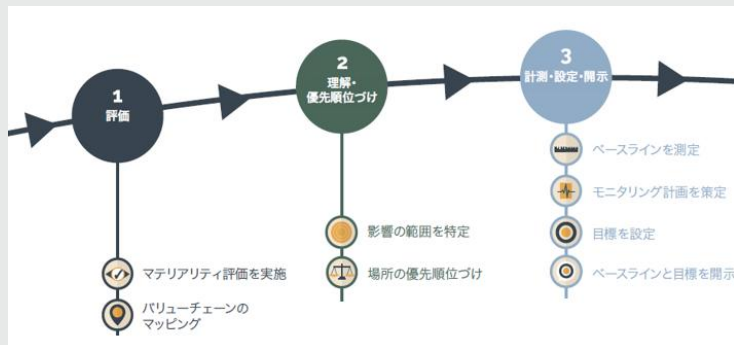
- 目標設定者が、プラネタリーバウンダリー(地球の限界)と社会の持続可能性目標に沿って行動するための、利用可能な最善の科学に基づく、測定可能・実行可能な期限付きの目標。自然に関する行動への統合的なアプローチ。



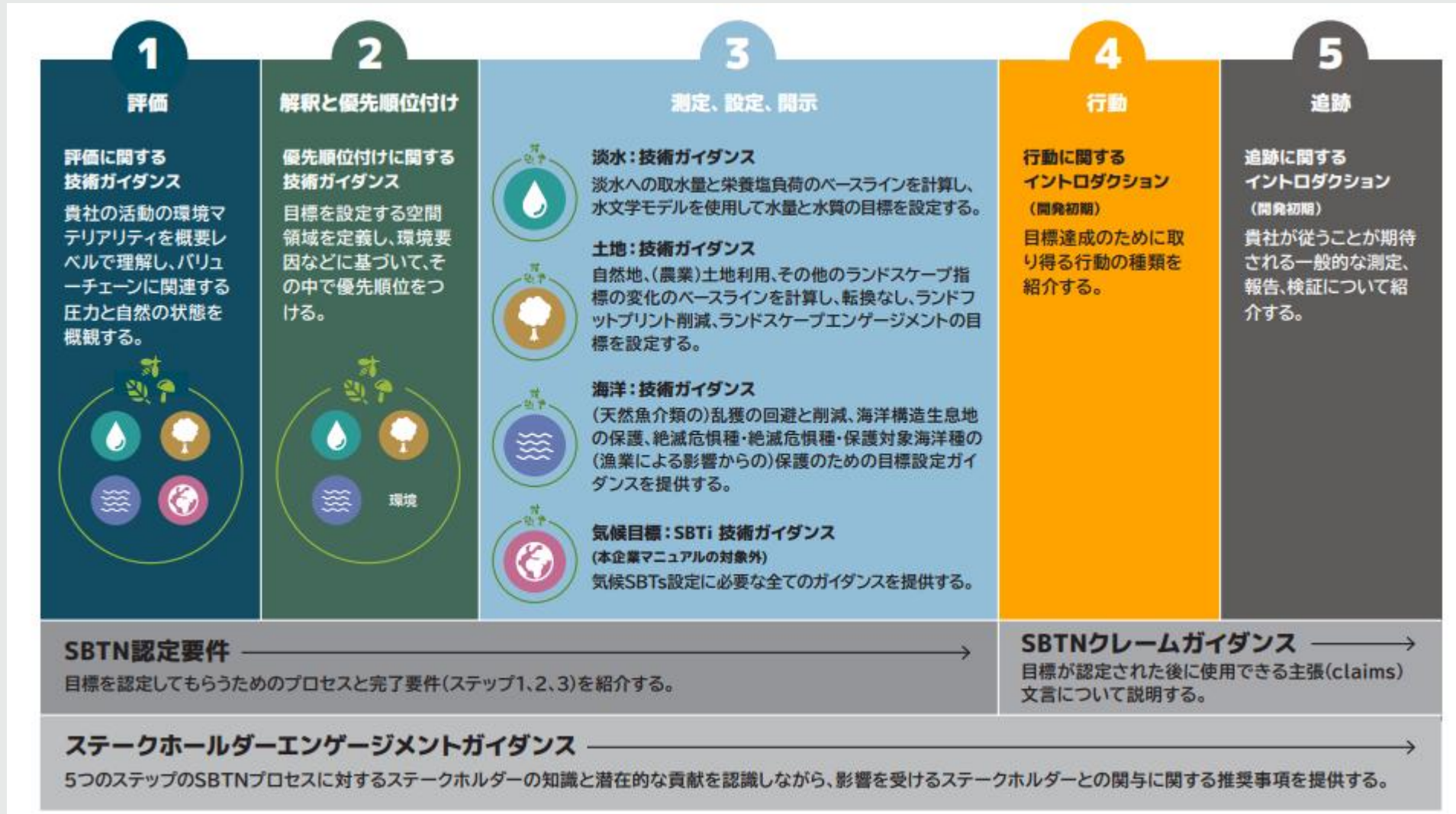
- SBTNは、企業が
 - 適切な場所で
 - 適切な時間軸で
 - 適切な行動をとることを可能にすることで、
- 2030年までに自然損失を食い止め、反転させるために自らの役割を果たすことを可能にする。

TNFDとネイチャーSBTs

- **ネイチャーSBTsに関する企業向けガイダンス** (共著: TNFD・SBTネットワーク)
 - ネイチャーSBTsの方法論を用いる企業は、TNFDのLEAPアプローチの一部を自然関連問題の評価に使用できるデータと分析結果を生成する。
 - 逆に LEAPアプローチの適用は、企業が自然に関する科学に基づく目標を設定するために必要なデータを生成するのに役立つ。
- TNFDが推奨するネイチャーSBTsガイダンスの内容
 - 目標設定の方法論
 - ミティゲーションヒエラルキーのアプローチ
 - 高インパクトコモディティリスト(TNFD中核開示指標C3.1を参照)



ネイチャーSBTsのステップ



出典：ネイチャーSBTs企業マニュアル

